

【一般事務職】

♥ 福祉

【仕事内容】

生活保護や児童・高齢・障害福祉に関する相談・援助業務、福祉施策の企画立案・事業推進等の業務に従事します。

【主な配属先】

保健福祉センター、児童福祉センター、保健福祉局、子ども若者はぐみ局 等



事業紹介

保健福祉センター

「一人ひとりの人生に寄り沿い、安心と笑顔を届ける」

各区役所・支所保健福祉センターの「健康長寿推進課」「障害保健福祉課」「生活福祉課」「子どもはぐみ室」では、一人ひとりに寄り添いながら、生活相談や各種手当等の支給、福祉サービスの提供などの相談・援助業務を行うとともに、高齢者や障害者虐待の相談・通報にも対応しています。また、必要な人に必要な支援を届けるために、関係機関や地域団体等と連携し、多様な市民ニーズに応じた支援に取り組んでいます。

児童福祉センター

「共に考え、思いやり、子どもの最善の利益を追求する」

児童福祉センターの「児童相談所」「第二児童相談所」では、18歳未満の子どもの養護相談や非行相談、育成相談等の相談支援を行うとともに、子どもの虐待の相談・通告も受け付けています。配属される福祉職は、児童福祉司として、相談者への対応や家庭訪問などを実施し、子どもや保護者が抱える課題について共に考え、支援しています。また、必要に応じて発達相談所の児童心理司や言語聴覚士などの専門職と連携し、常に子どもの最善の利益を考慮した援助活動を展開しています。



区役所・支所総合庁舎



カンファレンス風景

Q&A

Q.1 公務員試験の勉強は難しいイメージがありますが、どのような問題が出題されますか？

A. 第1次試験の筆記試験では、教養試験、専門試験及び作文試験などが出題されます。専門試験では、社会福祉に関する分野から出題されます。詳しくは受験案内で御確認ください。また、問題の出題形式や難易度の参考となる例題等については、京都市職員採用WEBで公開しています。

Q.2 試験を受験するために何か特別な資格は必要ですか。また、採用後、資格取得に向けた支援制度などはありますか？

A. 社会福祉主事任用資格が必要です（取得見込みも可）。詳細は受験案内で御確認ください。また、採用後、職員の自己研さんを促進するため、業務に密接に関連する資格取得（社会福祉士など）に対して、受験料等を支援する制度があります。

京都市人事委員会事務局

〒604-8006 京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町394番地Y・J・Kビル6階

TEL 075-213-2156 FAX 075-213-2159



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ！



平成31年3月 京都市印刷物第305040号

<http://www.city-kyoto-saiyou.jp/>

京都市 職員採用 web 検索